**アンケート結果報告書（インボイス対応について）**

2022年12月1日

中濃ブロック部会加盟館　様

標題の件につきまして下記のとおりご報告いたします。

**調査の趣旨**

「インボイス制度」が来年10月から開始されることで、各館ではどのような対応をすすめているか、またどのような課題があるかに関して調査を行いました。

**調査方法**

期間：2022年11月8日～11月30日

対象：中濃地区加盟館 (24館)

方法：メール配信および郵送

**調査結果**

回答件数：12館

Q1 インボイス発行業者として登録する予定はあるか

　　ある：６（内、申請中１）

　なし：６

Q2 インボイス制度の導入にともない対応を検討しているか、あるいは検討する予定か

している：０

　　していない：5（すべて：予定なし）

Q3 インボイス発行のために、具体的にどのような対応を検討しているか

　　・既存レジスターのソフトウエアを、インボイス対応のものにアップグレードする予定

　　・インボイス対応のレジスターを購入する

　　・手書きでの対応とする

　　・県全体でインボイス制度への対応を検討中

Q4 インボイスの対象となる場合はどんなものが考えられるか

　　・入館料、ミュージアムグッズ、モノづくり体験料

　　・団体料金の領収証を旅行会社から要求される場合、ミュージアムグッズの販売

　　・図録など出版物の販売

　　・対象となるものについても検討中

その他

　　・制度をまだよく理解していないため、必要な対応について知りたい。

　　・県などで開催するセミナーはあるか？あればその情報がほしい。

**調査結果概要**

インボイス導入については大きく分かれる結果となりました。現在検討している館は6館（回答館の50％）で、内、発行業者として申請している館が1館、導入しないという6館（回答館の50％）すべてが、今後も検討する予定がないということでした。

インボイスの対象となる場合は、入館料や体験料、ミュージアムグッズの販売がほとんどで、具体的な対応としては、インボイス対応のレジスターの購入やアップグレードと、手書き対応を検討しています。

概ね、各館で対応について検討されていますが、制度説明会などより必要な対応について知りたいという館もありました。